

- 1 幕府が財政難を解消するために、小判の金の含有量を減らして利益を得た「元禄の貨幣改鋳」が行われた年はいつ？
- 2 松尾芭蕉が、旅の体験を俳句と散文で綴った代表的な文学作品は何ですか？
- 3 江戸時代、将軍にお目見えする資格を持ち、寛政の改革における借金帳消しの対象となった将軍直属の家臣たちを何という？
- 4 江戸幕府が長崎貿易において、国内からの流出を厳しく制限した貴金属を何という？
- 5 葛飾北斎や歌川広重の風景画が、後に美術史に大きな影響を与えた大陸はどこ？
- 6 アイス民族が居住する地として知られ、明治時代に改称された現在の日本の地域を何という？
- 7 18世紀後半にイギリスからの独立を宣言した、北アメリカの入植地を何という？
- 8 享保の改革を行い、倭物の輸出を奨励して金銀の流出を防ごうとした将軍は誰？
- 9 江戸時代後期、田沼意次の政治のあとに幕府の財政再建を目指して改革を行った人物は誰？
- 10 井原西鶴が確立した、町人の生活や感情を写實的に描いた小説形式を何という？
- 11 1637年に島原・天草一揆の首領となった人物は誰？
- 12 松尾芭蕉が、旅の経験を元にして著した紀行文を何という？
- 13 18世紀後半のフランス革命によって倒された、国王が議会の縛られず国政を支配した政治体制を何という？
- 14 江戸時代、全国の年貢米や特産物が集まり、物流の拠点として「天下の台所」と呼ばれた都市はどこ？
- 15 江戸時代、幕府の財政基盤を支えるために、幕府が直接支配していた土地（旗本領を含む）が日本全体の総石高の約何%を占めていた？
- 16 江戸時代、朝鮮との外交や貿易の窓口として、幕府からその役割を独占的に任されていた藩を何という？
- 17 江戸時代後期に江戸を中心に栄えた、町人文化の全盛期を何という？
- 18 江戸時代、幕府が外国人の居住や貿易を制限するために長崎の海上を埋め立てて築いた扇形の島を何という？
- 19 徳川吉宗が財政再建の一環として力を入れた、耕作地を増やす取り組みを何という？
- 20 江戸時代、オランダを通して西洋の医学や文化を学ぶ学問を何という？
- 21 江戸時代、株仲間などが営業の対価として幕府に上納した税金のことを何という？
- 22 ロシアからの使節によって日本へ帰国した漂流民は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1695年に実施された元禄の貨幣改鑄は、小判の金の含有量を意図的に減らして発行し、その差額を幕府の収入とする政策でした。		1695年	☐
2	松尾芭蕉は各地を旅しながら、優れた俳句と美しい散文を組み合わせた紀行文『おくのほそ道』を執筆しました。		『おくのほそ道』	☐
3	旗本は、将軍の直臣として江戸城に勤務し、行政や軍事の役職に就いていました。		旗本	☐
4	幕府は国内の経済安定を図るため、長崎貿易における貿易額を制限し、通貨の元となる金銀の流出を極力防ごうとしました。		金銀	☐
5	浮世絵に見られる「大胆な構図」や「鮮やかな色彩」、そして「影のない平面的で独特な描き方」は、それまでの西洋絵画にはない手法でした。		ヨーロッパ	☐
6	明治維新後、政府は北方領土の守備と開発を目的として「開拓使」を設置し、1869年にこの地を「北海道」と改称しました。		北海道	☐
7	イギリス本国による課税強化に対し、入植地の住民たちは「代表なくして課税なし」と反発しました。		13植民地	☐
8	徳川吉宗は「米将軍」とも呼ばれる享保の改革を主導し、財政の建て直しを図りました。		徳川吉宗	☐
9	老中に就任した松平定信は、厳しい倭約令を出して支出を抑えようとしていました。		松平定信	☐
10	井原西鶴は、『日本永代蔵』などの作品を通じて、町人の現実的な生活や経済活動、あるいは人間関係をリアルに描く「浮世草子」というジャンルを確立しました。		浮世草子	☐
11	1637年に肥前国島原と肥後国天草の農民やキリシタンらが起こした大規模な一揆の際、カリスマ的な指導者として擁立されたのが天草四郎です。		天草四郎	☐
12	『おくのほそ道』は、芭蕉が弟子の曾良とともに東北から北陸にかけて旅した記録です。		おくのほそ道	☐
13	絶対王政とは、王が議会に縛られず、軍事力と官僚組織を駆使して国民を統治する制度です。		絶対王政	☐
14	大坂には諸藩が年貢米を販売するための「蔵屋敷」が数多く置かれました。		大坂	☐
15	「天領」とも呼ばれる幕府の直轄地は、総石高の約24%を占めていました。		24	☐
16	対馬藩は、朝鮮との経済的・文化的交渉を一手に行い、幕府の鎖国政策のもとで安定した日朝関係を維持する重要な役割を担いました。		対馬藩	☐
17	この時期の文化は、当時の元号である「文化・文政」から「化政文化」と呼ばれます。		化政文化	☐
18	出島は、長崎港の海岸を埋め立てて作られた扇型の人工島です。		出島	☐
19	吉宗は、幕府主導で全国的な開墾を促進しました。		新田開発	☐
20	蘭学は、オランダ語で書かれた書物を翻訳して西洋の科学技術や医学を学ぶ学問です。		蘭学	☐
21	運上は「冥加」と並び、株仲間の商人が営業を許可される対価として定期的に納める税金です。		運上	☐
22	伊勢国出身の大黒屋光太夫は、江戸へ向かう途中で遭難し、ロシアへ漂着しました。		大黒屋光太夫	☐

言えなかった用語ノート